

記載例

「第3条の(1)事業所、店舗等、(2)公共建築物、(3)住宅」の場合

秋田県産材利用促進CO₂固定量認証申請書

令和 年 月 日

(あて先) 秋田県知事

申請者 (〒 010 - ××○○)
住所 秋田市△△○○
氏名 ○×設計事務所
代表取締役 ○○ △△
(電話番号) 018-8××-△△○○

次のとおり秋田県産材利用促進CO₂固定量の認証を受けたいので、秋田県産材利用促進CO₂固定量認証制度実施要綱第4条の規定に基づき申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載内容は事実と相違ないこと、記載内容等が事実と異なることが判明した場合は申請を取り下げを誓約します。

1 申請施設	1. 住宅 2. 事業所 3. 店舗 (4) 公共施設
2 申請者区分	1. 建築主 2. 建物等の取得者 (※3) (3) 設計者 (建築主等から本申請の同意取得済み <input checked="" type="checkbox"/> チェック) ※5
3 建物等の名称	○○市民センター
4 建築場所又は 施工場所	秋田市△△○○
5 延べ面積	365.52 m ²
6 県産材使用量	37.2 m ³
7 工事完成年月日	○○ 年 ×× 月 △△ 日
8 施工業者	名称 株式会社○○△△建設 所在地 秋田市△△○○
9 美の国あきたネットへの掲載	掲載を (1) 希望する 2. 希望しない
10 申請内容に対する 問い合わせ先	(いずれかに○ (申請者) ・ 施工業者) 氏名 設計部長 ○○ ×× 電話番号 (携帯など) 090××××××××

【添付書類】 (書類は整っていますか? チェックしてください。)

- 県産材使用量取りまとめ表(様式第2号)
 県産材使用証明書(様式第3号)
 建築基準法第7条第5項又は同法第7条の2第5項に規定する検査済証の写し(※1)
 平面図(各階平面図)(※1)
 内外装材等の施工状況がわかる図面(※2)
 県産材の使用状況がわかる写真

(注釈)

- ※1 実施要綱第3条(1)~(3)に定める建物等の場合に添付する。
※2 実施要綱第3条(4)に定める建物等の場合に添付する。
※3 あきた材県外住宅販路強化事業実施要領に定める「あきた材パートナー」は申請者となることできる。(※4)
※4 あきた材パートナーは、あきた材県外住宅販路強化事業実施要領に定める事業実績報告書をもって本申請書に代えることできる。
※5 設計者が申請する場合は、建築主等から申請への同意を得て、 にチェックしてください。

記載例

「第3条の(4)建物の内外装材等」の場合

秋田県産材利用促進CO₂固定量認証申請書

令和〇〇年××月△△日

(あて先)秋田県知事

申請者 (〒 010 - 00××)
住所 秋田市山王三丁目1-1
株式会社 秋田杉ビル
氏名 代表取締役 秋田 杉美
(電話番号) 018-860-××××

次のとおり秋田県産材利用促進CO₂固定量の認証を受けたいので、秋田県産材利用促進CO₂固定量認証制度実施要綱第4条の規定に基づき申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載内容は事実と相違ないこと、記載内容等が事実と異なることが判明した場合は申請を取り下げを誓約します。

1 申請施設	1. 住宅 2. 事業所 3. 店舗 4. 公共施設
2 申請者区分	1. 建築主 2. 建物等の取得者 (※3) 3. 設計者 (建築主等から本申請の同意取得済み <input type="checkbox"/> チェック) ※5
3 建物等の名称	パブリックスペース杉
4 建築場所又は 施工場所	秋田市山王三丁目1-1
5 延べ面積	2,345.67 m ²
6 県産材使用量	23.45 m ³
7 工事完成年月日	令和 〇〇 年 ×× 月 △△ 日
8 施工業者	名称 スギ建築株式会社 所在地 秋田市〇〇△△ ××-××
9 美の国あきたネットへの掲載	掲載を 1. 希望する 2. 希望しない
10 申請内容に対する 問い合わせ先	(いずれかに〇申請者・ 施工業者) 氏名 施設課長 〇〇 〇〇 電話番号(携帯など) 080××××××××

【添付書類】 (書類は整っていますか? チェックしてください。)

- 県産材使用量取りまとめ表(様式第2号)
- 県産材使用証明書(様式第3号)
- 建築基準法第7条第5項又は同法第7条の2第5項に規定する検査済証の写し(※1)
- 平面図(各階平面図)(※1)
- 内外装材等の施工状況がわかる図面(※2)
- 県産材の使用状況がわかる写真

(注釈)

- ※1 実施要綱第3条(1)~(3)に定める建物等の場合に添付する。
- ※2 実施要綱第3条(4)に定める建物等の場合に添付する。
- ※3 あきた材県外住宅販路強化事業実施要領に定める「あきた材パートナー」は申請者となることができる。(※4)
- ※4 あきた材パートナーは、あきた材県外住宅販路強化事業実施要領に定める事業実績報告書をもって本申請書に代えることができる。
- ※5 設計者が申請する場合は、建築主等から申請への同意を得て、にチェックしてください。

県産材使用量取りまとめ表

建物の名称 ○○ ○○様邸

樹種	材積 (m ³)	納材者	備考
スギ	18.2106	大森森林組合	
スギ	1.1787	有限会社 ○×材木店	
クリ	0.3696	有限会社 ○×材木店	
スギ	2.9632	株式会社 秋田合板	
合計	22.7221		
樹種ごとに再掲			
スギ	22.3525		
クリ	0.3696		
合計	22.7221		

- ※1 上段の記入欄には、県産材使用証明書(様式第3号)の内容を納材者ごと・樹種ごとに
取りまとめとめてください。
- ※2 合計の数値を様式第1号の県産材使用量の欄へ記入してください。
- ※3 下段は、樹種ごとに取りまとめとめてください。

様式第3-1号
製造者様(製材品) 様式

記載例

〇〇年××月△△日

〇〇工務店 御中
納材する建物等の名称
〇〇 〇〇様邸

製材所等から直接木材を購入した場合の証明書

納材者名称 〇〇森林組合
所在地 〇〇市〇〇字〇〇××-×
代表者名 代表理事組合長 〇〇 〇〇

県産材出荷証明書

納品した木材は、弊社で製造した製品であることを証明します。

内 訳

樹種	使用部位	寸法(mm)			数量 (本、丁、枚)	単材積(m ³)	材積(m ³)
		長さ	厚さ	幅			
スギ	柱	3650	105	105	87	0.0402	3.4974
スギ	通柱	5500	120	120	4	0.0792	0.3168
スギ	梁	3650	105	105	29	0.0402	1.1658
スギ	梁	3000	105	150	6	0.0472	0.2832
スギ	梁	3000	105	180	2	0.0567	0.1134
スギ	梁	3000	105	270	3	0.0850	0.2550
スギ	梁	3000	105	300	1	0.0945	0.0945
スギ	梁	3000	105	330	1	0.1039	0.1039
スギ	梁	3000	105	150	6	0.0472	0.2832
スギ	梁	4000	105	180	1	0.0756	0.0756
スギ	梁	4000	105	240	1	0.1008	0.1008
スギ	梁	4000	105	300	2	0.1260	0.2520
スギ	梁	4000	105	330	2	0.1386	0.2772
スギ	梁	3650	105	360	1	0.1379	0.1379
スギ	桁	3650	105	105	12	0.0402	0.4824
スギ	桁	3000	105	270	15	0.0850	1.2750
スギ	桁	4000	105	150	2	0.0630	0.1260
スギ	筋交い	3650	45	105	21	0.0172	0.3612
スギ	間柱	4000	45	120	105	0.0216	2.2680
スギ	窓台	3650	45	120	38	0.0197	0.7486
スギ	火打梁	3650	105	105	13	0.0402	0.5226
スギ	大引き	3650	120	120	21	0.0525	1.1025
スギ	棟木	4000	105	180	2	0.0756	0.1512
スギ	母屋	4000	105	270	1	0.1134	0.1134
スギ	垂木	3650	40	240	100	0.0350	3.5000
スギ	小屋束	3650	105	105	15	0.0402	0.6030
合計							18.2106

※納材した製品の内訳を記載してください。
※樹種ごとに小計を設けてください。

※納材する対象住宅名 〇〇邸を必ず記載してください。

